

授業科目名・形態	カウンセリング	講義・演習	必修・選択の別	必修
担当者氏名	石塚 章	開講期	2年後期	単位数 2

【授業の主題】

カウンセリングとは技法、関係性、構造等様々なものによって構成されています。構造や関係性について学びながら、繰り返し、質問の仕方、感情の反映等様々な技法を学び、将来の実践の中で少しでも役に立てられるようになることが目的です。知識と技術を身に着け、そこに様々な経験を重ねてほしいと思います。

【到達目標】

- 1) カウンセリングの構造・技法等の知識を身に着ける
- 2) 聴くことの大切さを学び、実践できるようになる

【授業計画・内容】

第 1 回	心理療法とカウンセリング	
第 2 回	カウンセリングの構造	
第 3 回	カウンセリングの技法①	
第 4 回	カウンセリングの技法②	
第 5 回	事例から学ぶカウンセリング①	
第 6 回	事例から学ぶカウンセリング②	
第 7 回	カウンセリングの技法③	
第 8 回	カウンセリングの技法④	
第 9 回	カウンセリング演習①	
第 10 回	カウンセリング演習②	
第 11 回	カウンセリング演習③	
第 12 回	カウンセリングにおける倫理	
第 13 回	カウンセリング演習④	
第 14 回	カウンセリング演習⑤	
第 15 回	まとめ	※講義の進み具合で内容が変更となることがあります

【授業実施方法】

個人ワーク、ペアワーク、小人数でのワーク等、演習も多くあります。

【授業準備】

特に予習は必用ありませんが、演習後の振り返りを大切にしてください。

【主な関連する科目】 「心理学」、「臨床心理学」

【教科書等】 教科書は使用しません。

【参考文献】 講義のレジュメに記載します。

【成績評価方法】

レポート 30%、受講態度・出席率 70%とし、総合的に評価します。

【学生へのメッセージ】

しっかりと知識と技術を身につけ、少しでも将来の仕事の役に立てればと思います。積極的な演習への参加を期待します。